

SPIKES を知っていますか？

SPIKES(スパイクス)とは、医療現場において、医療従事者と患者、あるいは患者家族、双方のコミュニケーションを円滑にする、コミュニケーションスキルです。

1990年代半ばごろ、がん領域において、患者に“Bad News”を円滑に伝えるにはどうしたらよいかという問題意識が生まれ、そこからコミュニケーションスキルとして SPIKES(スパイクス)という概念が提唱されました。SPIKES は ASCO(米国臨床腫瘍学会)のプログラムとしても活用され、広く普及しつつあります。

SPIKES は 6 つのカテゴリーで構成されています。

